

平和教育の創造を

～コロナ下での今年度の取り組みを今後の平和教育に活かそう～

コロナウイルス感染予防のため、2月末から5月中旬まで休校措置が取られました。その間、いつ学校が再開されるか全く分からず、「6・19」や「8・6」の平和学習はどうなるのだろうと不安でいっぱいでした。ですが、学校が再開されるや、多くの学校で、「6・19」や「8・6」の平和学習に取り組み始めたことに、とても心強くなりました。

コロナの影響で、例年とは違う形で実践せざるを得ないところもありましたが、各学校で創意工夫を行い実践できたことは、素晴らしいことです。

今後も厳しい状況は続きそうです。今年度の取り組みを振り返り、今後の平和教育に活かしていきたいと思えます。ぜひ、語り合しましょう。

1. 「6・19福岡大空襲」「8・6広島、8・9長崎原爆投下の日」の実践交流



2. 今後に向けての意見交流

日時：1月29日（金）

開始 18：30

終了 20：00

場所：市教組 東部事務所

東区馬出4丁目2番17号

問い合わせ：092-631-4646

※新型コロナウイルスの感染状況により、延期あるいは中止する場合があります。なお、中止する場合は、福岡教育文化研究所のホームページ（<http://kyobunken.jp/>）でお知らせします。

※感染予防のため、マスクの着用と発熱の自己チェックをおねがいします。